

1 施策の評価結果一覧

政策1 一人ひとりが担い手のまち【市民生活】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成26年度調査		目標値の達成状況	原因分析・改善策	平成25年度調査	平成26年度調査	平成27年度調査	平成28年度調査	平成29年度調査	平成30年度調査	平成31年度調査	平成32年度調査	平成33年度調査	平成34年度調査
									平成23年度(平成22年度)実績値	平成33年度目標値			進捗状況平成24年度(2012年度)	進捗状況平成25年度(2013年度)	進捗状況平成26年度(2014年度)	進捗状況平成27年度(2015年度)	進捗状況平成28年度(2016年度)	進捗状況平成29年度(2017年度)	進捗状況平成30年度(2018年度)	進捗状況平成31年度(2019年度)	進捗状況平成32年度(2020年度)	進捗状況平成33年度(2021年度)
1	1	1-1-1	市民協働課	市民協働課	市民主体のまちづくりに関心のある市民の割合	I	%	市民主体のまちづくりに関心のある市民の割合(市民意識調査)	44.6	60.0	—	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	—	—								
2	2	1-1-2	市民協働課	市民協働課	市民協働の市政運営の施策に対する市民満足度	I	%	市民協働の市政運営の施策に不満を持っていない市民の割合(市民意識調査)	—	60	—	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	—	—								
3	3	1-1-2	市民協働課	市民協働課	まちづくり基本条例の制定	I	%	制定の達成割合	0	100	やや遅れている	平成25年度は市民協働によるまちづくり推進指針を策定。まちづくり基本条例策定委員会が発足され、平成25年度は6回開催。平成26年度中に制定予定。	0	50								
4	4	1-1-3	市民協働課	市民協働課	地域活動に参加している市民の割合	I	%	地域活動に参加している市民の割合(市民意識調査)	—	45	—	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	—	—								
5	5	1-1-3	市民協働課	市民協働課	市内のNPO組織数	I	団体	市内に拠点を置くNPO組織数の増加	4	6	順調	組織の認知度が上がり、住民の活動意欲が向上した。	8	11								
6	6	1-1-4	市民協働課	市民協働課	集会所を有している町内会数	I	町内会	集会所設置を支援し、町内会のコミュニティ活動を促進(町内会数54町内会)	34	40	おおむね順調	町内会活動の拠点となる施設の必要性を住民が認識し、会館建設に対する意識に加え、会館活用の意識も醸成されつつある。	37	37								
7	7	1-1-5	企画課	企画課	大学と行政の協力事業数	II	件/年	大学と行政が力を合わせて地域の発展のために行う事業数の増加	77	100	順調	市内外の大学との協力が積極的に行われており、昨年と同規模の事業数となっている。	103	100								
8	8	1-1-5	企画課	企画課	協定を締結した大学数	II	校	地域発展と人材育成を図るための協定締結大学の増加	1	4	おおむね順調	市外の大学の学生や教員が、市を舞台に更に活動できる仕組みづくりをめざす。	2	2								
9	9	1-1-6	企画課	企画課	情報通信システムを活用した市民活動団体数		団体	情報通信システムを活用した市民活動団体数を増加し、市民全体の情報活用能力を向上	1	5	おおむね順調	提案型協働事業に採択されたICTを使い市民協働の新たな形を模索する団体を追加。また、市ポータルサイトを活用する町内会は増加傾向にある。	1	2								
10	10	1-1-6	企画課	企画課	第2次地域情報化計画の達成度		%	計画の達成割合	—	90	—	いつでも、どこでも、誰でも簡単に情報通信技術を活用できる環境は整い、ハード面でのニーズも薄いことから計画は策定しない。	—	—								
11	11	1-2-1	文化課(文化振興課)	文化課(文化振興課)	郷土芸能伝承団体への支援	I/II	団体	継続的に郷土芸能を伝承している団体の増加	24	25	やや遅れている	郷土芸能から保存会の活動が休止状態のため、後継者の確保が望まれる。活動中の団体については、活動維持に努める。	24	24								
12	12	1-2-1	文化課(文化振興課)	文化課(文化振興課)	市指定無形文化財の件数	I/II	件	市内に伝わる特に重要な伝統行事の件数増加	1	4	やや遅れている	指定に向けての調査手法を検討中。	1	1								
13	13	1-3-1	市民協働課(総務課)	市民協働課(総務課)	多文化共生事業の実施回数		回/年	多文化共生の地域づくりを進めるための取り組み回数の増加	0	5	やや遅れている	1事業ではあるが長期的な事業内容であったため、全17回で実施した。	2	1								
14	14	1-3-1	市民協働課(総務課)	市民協働課(総務課)	多文化共生事業への参加者数		人	多文化共生の地域づくりに関心を持つ市民の増加	0	1,000	やや遅れている	長期的に実施する事業以外の取り組みを進める。	71	133								
15	15	1-3-2	市民協働課(総務課)学校教育課	市民協働課(総務課)学校教育課	学生訪問団の相互訪問の継続		回	児童生徒の異文化体験機会の維持	2	2	順調	深川小学との交流が再開された。今後は、実施方法を工夫しながら児童生徒の異文化体験交流の維持に努める。	1	2								
16	16	1-3-2	市民協働課(総務課)学校教育課	市民協働課(総務課)学校教育課	市内のホストファミリー経験世帯数		件	市民の異文化体験への関心の増加	181	250	順調	募集の広報や事業報告を工夫しながら実施している。	195	204								
17	17	1-3-3	市民協働課(総務課)	市民協働課(総務課)	国際友好親善協会の会員数		人	国際交流に関心を持つ市民の増加	58	100	遅れている	各事業参加者を中心に入会を呼びかけるため、協会の取り組みを広く伝える工夫を進める。	54	52								
18	18	1-3-3	市民協働課(総務課)	市民協働課(総務課)	野々市会の会員数		人	本市の魅力向上と本市にふるさと意識を持つ方々の増加	53	100	やや遅れている	市内外の市関係者に会員募集の案内を広く送付し、本会の紹介について協力を呼びかけている。	60	65								
19	19	1-4-1	市民協働課	市民協働課	審議会などへの女性の登用状況		%	女性の登用率増加による男女共同参画意識の醸成	31.1	50.0	おおむね順調	施策立案決定過程において、女性が参画する必要性の意識が醸成されつつある。	32.8 24.5	30.4								
20	20	1-4-1	市民協働課	市民協働課	本市の課長相当職以上の女性登用状況		%	政策方針決定過程への女性の参画拡大	26.1	34.0	やや遅れている	課長相当職に該当する女性職員数が、男性職員数に比べ少ない。	23.9	25.0								
21	21	1-4-2	市民協働課	市民協働課	無料法律相談、市民なんでも相談の実施回数		回/年	人権課題などに不安を持つ市民に対する支援回数の増加	19	25	順調	無料法律相談はニーズが高いことから毎月実施しており、今後も継続する。	26	26								
22	22	1-4-3	総務課	総務課	平和の旅の実施回数		回	生徒が平和を守ることの大切さを学ぶ機会の維持	1	1	順調	行程や実施報告の方法を工夫しながら実施している。	1	1								
23	23	1-4-3	総務課	総務課	原爆パネル展の会場数		箇所	市民の平和意識向上のための機会増加	1	7	やや遅れている	展示内容や展示方法を検討することで、会場数の増加を図る。	1	1								

※括弧内は、平成27年3月までの名称又は担当課です。

政策2 生涯健康 心のかよ福祉のまち【福祉・保健・医療】

No.	施策別NO.	施策番号	実施担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成26年度	平成26年度	目標値の達成状況	原因分析・改善策	平成25年度	平成26年度	進捗状況平成24年度(2012年度)	進捗状況	進捗状況平成26年度(2014年度)	進捗状況平成27年度(2015年度)	進捗状況平成28年度(2016年度)	進捗状況平成29年度(2017年度)	進捗状況平成30年度(2018年度)	進捗状況平成31年度(2019年度)	進捗状況平成32年度(2020年度)	進捗状況平成33年度(2021年度)	
									平成23年度(平成22年度)実績値	平成33年度目標値			平成25年度	平成25年度											
24	1	2-1-1	福祉総務課 介護長寿課	福祉総務課	地域ボランティアの人数	I	人	社会福祉協議会へのボランティア登録者数の増加	1,400	1,600	おおむね順調	災害ボランティアが減少した。今後は啓発に努めていく。	1,984	1,894											
25	2	2-1-1	福祉総務課 介護長寿課	介護長寿課	地域支えあいマップ作成数	I	町内会	全町内会でのマップ作成	2	54	おおむね順調	地域福祉計画では平成29年度に10か所のマップ作成を掲げており、達成に向けて引き続き継続する。	4	5											
26	3	2-1-2	介護長寿課 保険年金課	保険年金課	一人当たり国民健康保険医療費		千円/年	医療費の適正化を維持	339	394	おおむね順調	診療報酬の改定年でなかったことや健康診査事業の受診率向上の取り組みによる疾病の早期発見、早期治療が増加し、重症化を防いだことで、医療費の増加が僅少に抑えられた。	328	334											
27	4	2-1-2	介護長寿課 保険年金課	介護長寿課	65歳以上の介護保険認定率		%/年	介護予防を実施することで、推計値18.5%を下回る	15.0	18.0	順調	介護予防の充実に努める。	16.6 15.2	14.9											
28	5	2-1-2	介護長寿課 保険年金課	介護長寿課	介護保険一人当たり給付費		千円/年	介護予防を実施することで、推計値300千円を下回る	250	300以下	順調	介護予防の充実に努める。	253	249											
29	6	2-2-1	健康推進課 介護長寿課	健康推進課	特定健康診査の受診率	III	%	健康に関心を持ち、健康診査を受ける人の割合の増加(国の示す目標値は、平成29年度で60%)	44	65	おおむね順調	地区担当制により、健康診査等の受診勧奨に努めた。	49.9	51.2											
30	7	2-2-1	健康推進課 介護長寿課	健康推進課	特定保健指導の実施率	III	%	生活習慣病改善の必要な方への支援の増加(国の示す目標値は、平成29年度で60%)	38	45	順調	地区担当制により、健康診査等の受診勧奨に努めた。	57.0	51.2											
31	8	2-2-1	健康推進課 介護長寿課	介護長寿課	介護保険新規申請者の平均年齢	III	歳	健康づくりの推進により、介護保険適用の年齢上昇	81.3	82.0以上	おおむね順調	介護予防の充実に努める。	81.2	80.0											
32	9	2-2-2	健康推進課	健康推進課	人口10万対診療施設数		施設	初期医療機関(歯科診療所含む)の施設数の維持	153	153	おおむね順調	診療施設の閉業、廃業による増減。	146	146											
33	10	2-2-2	健康推進課	健康推進課	公立松任石川中央病院への紹介患者市民数		人/年	初期医療機関等から紹介された年間患者数の増加	1,590	2,000	おおむね順調	地域医療支援病院として、かかりつけ医等を支援し、地域医療の充実に努めた。	2,132 1,562	1,632											
34	11	2-2-2	健康推進課	健康推進課	公立松任石川中央病院からの紹介患者市民数		人/年	初期医療機関等へ紹介した年間患者数の増加	1,452	2,000	おおむね順調	地域医療支援病院として、かかりつけ医等を支援し、地域医療の充実に努めた。	1,643 1,482	1,414											
35	12	2-3-1	介護長寿課	介護長寿課	在宅福祉サービス利用率(紙おむつ、寝具乾燥、訪問理美容)	III	%	サービス利用率の増加	6.5	8.0	順調	民生委員等との連携を継続する。	7.4	8.0											
36	13	2-3-1	介護長寿課	介護長寿課	介護認定者の在宅率	III	%	安心して高齢期の生活ができる市民の増加	77.5	80.0	順調	介護保険サービスの充実に努める。	84.1	88.7											
37	14	2-3-2	介護長寿課 福祉総務課	介護長寿課	認知症サポーター数		人	サポーター数の増加(人口10%)	1,600	5,000	おおむね順調	サポーターの養成研修を引き続き継続する。	2,018	2,404											
38	15	2-3-2	介護長寿課 福祉総務課	介護長寿課	地域相談センター相談支援件数		件	安心して在宅で生活できる高齢者の増加	232	350	おおむね順調	民生委員との連携を強化し、相談体制の充実に努める。	237	236											
39	16	2-3-2	介護長寿課 福祉総務課	介護長寿課	緊急通報装置設置台数		台	安心して一人暮らしができる高齢者の増加	137	300	遅れている	民生委員等との連携を継続するとともに、事業の啓発に努める。	132	126											
40	17	2-3-3	介護長寿課	介護長寿課	65歳以上のスポーツクラブ会員数	III	人/年	スポーツクラブを通じた健康づくり、仲間づくりの推進	750	900	順調	スポーツクラブと連携し、健康の保持、介護予防の啓発に努める。	404	874											
41	18	2-3-3	介護長寿課	介護長寿課	老人会会員数	III	人/年	活動的な高齢者数の増加	1,250	1,350	遅れている	老人クラブ活動の周知及び支援を継続する。	1,139	1,106											
42	19	2-3-3	介護長寿課	介護長寿課	地域サロンの数	III	箇所	地域でのつながり、閉じこもりや体力低下を防止	15	30	やや遅れている	住民主体で地域サロンが立ち上がるように支援していく。	21	21											
43	20	2-3-4	福祉総務課	福祉総務課	相談支援などの利用者数		人/年	相談などによる支援を増加し、安心して生活できる環境整備	845	1,000	順調	サービス利用計画作成に付随する相談が増えた。	1,705	2,357											
44	21	2-3-4	福祉総務課	福祉総務課	サービス利用計画の作成数		人/年	適切な福祉サービスを受け安心して暮らす市民数の増加	-	280	順調	サービス利用計画作成対象者に対する必要性等を十分に説明している。計画作成事業所との日々の連携による。	42	183											
45	22	2-4-1	健康推進課 子育て支援課 (子育てあんしん課)	健康推進課	出生数	III	人/年	子どもを育てやすいまちとすることで、出生数を増加	602	680	順調	妊婦の健康管理のための生活習慣等保健指導を充実させた。	686	634											
46	23	2-4-1	健康推進課 子育て支援課 (子育てあんしん課)	健康推進課	合計特殊出生率	III	人	子どもを育てやすいまちとすることで、合計特殊出生率を増加	1.65 1.69	2.00	おおむね順調	妊婦の健康管理のための生活習慣等保健指導を充実させた。	1.82 1.69	1.69											
47	24	2-4-1	健康推進課 子育て支援課 (子育てあんしん課)	健康推進課	妊産婦、乳幼児健康診査の受診率	III	%	妊産婦、乳幼児健康診査の受診率増加	81	85	おおむね順調	妊婦の転出が多く、交付数が多いが、14回の健康診査のうち途中で転出するため、妊産婦健康診査の受診率は低くなってしまふ。	83	78											
48	25	2-4-2	子育て支援課 (子育てあんしん課)	子育て支援課 (子育てあんしん課)	子育て支援センター施設数		箇所	子育てに関する情報の提供と保護者の交流の場を増加	7	8	おおむね順調	保育園入園希望増加のため、支援センター押野を休所。引き続き保育園の整備を図る。	6	6											
49	26	2-4-2	子育て支援課 (子育てあんしん課)	子育て支援課 (子育てあんしん課)	子育て支援センター利用者数		人/年	子育てに関する情報の提供と保護者の交流の場の利用者増加	32,458	40,000	おおむね順調	保育園定員増加のため、支援センター押野を休所。民間保育園と協力しながら子育て支援の充実に努める。	30,818	30,719											
50	27	2-4-2	子育て支援課 (子育てあんしん課)	子育て支援課 (子育てあんしん課)	ファミリーサポート登録者数		人	子育ての援助を行う市民の登録者数を増加	163	200	おおむね順調	依頼会員が多く、提供会員が少ない。提供会員を募る。	212	187											
51	28	2-4-3	子育て支援課 (子育てあんしん課)	子育て支援課 (子育てあんしん課)	児童相談窓口の設置数		箇所	子育て支援センター窓口で相談を実施し、相談体制を充実	2	9	遅れている	子育て支援センターの休所や、施設整備が困難な状況であるとともに、専任の相談員の配置が難しい状況である。	2	2											
52	29	2-4-4	子育て支援課 (子育てあんしん課) 市民協働課	子育て支援課 (子育てあんしん課)	保育児童数		人	保育サービス充実による児童数の増加	1,690	1,850	順調	市制施行後、若い子育て世代の転入が著しい。また、育児休業制度を利用している人の、途中入園の児童も大変多い状況である。	1,860	1,940											
53	30	2-4-4	子育て支援課 (子育てあんしん課) 市民協働課	子育て支援課 (子育てあんしん課)	児童館施設数		箇所	児童の健全な遊びと健康増進する施設数の増加	4	5	順調	平成24年4月、御園小学校の通学区域に「つばきの郷児童館」を開設し社会福祉法人が運営している。	5	5											

※括弧内は、平成27年3月までの名称又は担当課です。

政策3 安心とぬくもりを感じるまち【安全安心】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成26年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度				
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)		
54	1	3-1-1	環境安全課	環境安全課	自主防災組織の数	I	団体	全町内会で結成し、地域防災力を向上	26	54	おおむね順調	自主防災組織を支援するため補助制度を整備する。研修会を実施し、結成を呼び掛ける。	29	36										
55	2	3-1-1	環境安全課	環境安全課	地域防災リーダー数	I	人	自主防災組織における防災士数を増加	20	80	順調	地域防災リーダーの活動が活発化するとともに、自主的に連絡会を設置。	32	43										
56	3	3-1-1	環境安全課	環境安全課	災害時応援等協定の締結数	I	団体	行政による防災力を強化	19	30	順調	民間との災害時の応援協定締結により物資の安定供給を図るとともに避難所等の施設数を増やした。	32	32										
57	4	3-1-2	建築住宅課	建築住宅課	住宅の耐震化率	Ⅲ	%	耐震改修促進計画に基づく住宅の耐震化率増加	77	90	順調	目標値達成。住まいの耐震化への関心が高まりつつあると考えられる。	88	90										
58	5	3-1-2	建築住宅課	建築住宅課	避難所となる公共施設の耐震化率	Ⅲ	%	耐震改修促進計画に基づく公共施設の耐震化率増加	90	100	順調	野々市市地域防災計画（平成25年3月修正）による避難所について精査した。	90	93										
59	6	3-2-1	環境安全課 建設課	建設課	警戒水位などの設定箇所	I	箇所	水害防止を図るための警戒水位の設定箇所増加	0	5	やや遅れている	水位情報管理者と情報提供方法について協議中。	0	0										
60	7	3-2-1	環境安全課 建設課	環境安全課	消防団員の数	I	人	地域防災力の強化	105	130	順調	成人式において勧誘チラシを配布するなど、団員確保に努めた。	118	117										
61	8	3-2-1	環境安全課 建設課	環境安全課	救急救命講習会の開催回数	I	回/年	地域防災力強化のため町内会、事業所、学校での講習回数増加	80	100	おおむね順調	救命講習会の要望が多くなり、定期的に開催日を設けた。	45	57										
62	9	3-2-2	環境安全課	介護長寿課	福祉避難所数		箇所	災害時要援護者を収容する避難所の増加	4	6	順調	地域防災計画の見直しに伴い、関係機関の関心も高く、協力を得られやすい状況にあった。	6	6										
63	10	3-2-2	環境安全課	環境安全課	災害備蓄食料等の備蓄率		%	地域防災計画に定める備蓄量に対する備蓄率の増加	85	100	おおむね順調	新たな備蓄品や拠点避難所を10か所に増やしたこともあり、一部物資が不足している。	99	96										
64	11	3-3-1	環境安全課 建設課	建設課	標識・照明の設置率	I/Ⅲ	%	交通安全のための標識等の設置率増加（新市街地分）	100	110	順調	新設道路に順次設置予定。	100	100										
65	12	3-3-1	環境安全課 建設課	建設課	市道歩道のバリアフリー化延長	I/Ⅲ	km	バリアフリー法に基づく段差の解消	27	37	順調	野代線の歩道改良を行った。	28	29										
66	13	3-4-1	環境安全課	市民協働課	防犯灯の設置数	I	灯	町内会が管理する防犯灯数の増加による犯罪抑止	4,000	4,800	おおむね順調	地域の安全に対する意識や防犯意識が高まりつつあり、また費用対効果を考慮しLED機材の新設や取替が増加している。	4,281	4,346										
67	14	3-4-1	環境安全課	環境安全課	地域ボランティア活動の実施数	I	回	市民の防犯意識向上	33	36	おおむね順調	学校ボランティア及び防犯協会等への活動支援。	32	42										
68	15	3-5-1	市民協働課	市民協働課	消費生活相談会の開催数	I	回/年	移動相談室の開催による消費者の安全確保	0	20	遅れている	消費生活センターの周知や研修会を重点的に行ったため平成25年度は実施できなかった。今後は市主催のイベントなどで積極的に実施する。	2	0										
69	16	3-5-2	市民協働課	市民協働課	消費生活研修会の開催回数		回/年	地区老人会、町内会など各種団体での研修会を通じた消費者の意識向上	10	30	おおむね順調	各種団体へ研修会の開催を呼びかけた結果、実施回数の増加につながった。今後も積極的に開催を呼びかけて行く予定。	8	20										

政策4 環境について考える人が住むまち【環境】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成26年度	平成26年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度			
									調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査
									平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の 達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
70	1	4-1-1	環境安全課	環境安全課	環境基本条例制定の達成度	Ⅱ	%	条例制定の達成割合	0	100	やや遅れている	条例制定に向けての資料収集を行う。	0	0									
71	2	4-1-2	環境安全課	環境安全課	地球温暖化対策実行計画の達成度	Ⅲ	—	市の事務・事業により排出される温室効果ガス量の削減(対平成20年度)	100	90	やや遅れている	人口増による業務量の増加に伴い、温室効果ガスの削減が進んでいない。関係課と連携し、各課の事務事業の見直し等により削減を図る。	105	103									
72	3	4-1-2	環境安全課	環境安全課	地球温暖化対策に対する支援	Ⅲ	件数	住宅用太陽光発電システム設置への支援等による地球温暖化の低減	100	500	順調	再生可能エネルギーへの関心が高まり、住宅用太陽光発電システムの設置件数が増加している。	241	304									
73	4	4-1-3	環境安全課	環境安全課	環境ボランティアの人数	Ⅱ	人	自然環境保全に関心のある市民の増加	0	20	順調	環境保全団体へ清掃資材等の支援をしている。	7	6									
74	5	4-1-3	環境安全課	環境安全課	環境ボランティアによる活動回数	Ⅱ	回/年	自然環境保全の啓発などを行う催し物等の増加	0	4	順調	「なぎの会」が、毎月、林口川用水歩道内ふれあい広場内せせらぎ水路及びその周辺の清掃活動を実施している。	12	12									
75	6	4-1-4	環境安全課	環境安全課	家庭系ごみの排出量		g	市民1人1日あたりのごみ排出量低減	592	517	おおむね順調	町内会、教育機関でのごみの減量等の研修会を開催することにより、家庭系廃棄物の減量を啓発する。また、家庭ごみの有料化を検討する。	584	561									
76	7	4-1-4	環境安全課	環境安全課	事業系ごみの排出量		g	1事業所1日あたりのごみ排出量低減	7,083	6,189	やや遅れている	事業系廃棄物減量化計画に基づき事業者に指導を行う。	7,207	7,164									
77	8	4-1-4	環境安全課	環境安全課	リサイクル率		%	空き缶、空き瓶等のリサイクル率向上による環境負荷の低減	13	15	おおむね順調	分別方法を周知するなど、リサイクル意識の高揚を啓発する。	13	11									
78	9	4-1-5	環境安全課	環境安全課	家庭ごみ集積場数		箇所	家庭ごみを出しやすい環境を整備し、不法投棄を抑制	1,600	2,000	おおむね順調	8世帯以上の共同住宅の増加に伴い、集積場が新規設置されている。	1,574	1,590									
79	10	4-2-1	環境安全課	環境安全課	空き地の除草委託面積	Ⅱ	m <sup>2</sup>	市民の自主的な解決により受託面積の減少	12,000	10,000	順調	自己処理の周知により、市への受託面積が減少している。	9,974	7,140									
80	11	4-2-2	環境安全課	環境安全課	地下水保全計画の策定		%	策定の達成割合	0	100	やや遅れている	策定に向けた調査として、旧県立養護学校の井戸において、1年間の水位変動状況を確認した。	10	15									
81	12	4-2-3	環境安全課 都市計画課	環境安全課	基地区画数(概数)	Ⅲ	区画	定住化志向の向上(宗教法人が設置する基地を除く)	2,000	5,000	おおむね順調	新市街地整備区域の整備に併せて、整備計画の基本構想を策定する。	2,000	2,000									
82	13	4-3-1	環境安全課	環境安全課	環境教育への参加		人	町内会が実施するごみ減量等の研修会などによる環境保全意識の高揚	100	500	おおむね順調	1町内会、1大学において、ごみ減量等の研修会を開催した。	297	1,000									
83	14	4-3-1	環境安全課	環境安全課	環境保全体験事業への参加		人	田んぼの生き物調査や水、森などの大切さを学ぶことによる環境保全意識の高揚	—	100	遅れている	県立大学等と連携し、田んぼの生き物調査など環境保全活動を検討する。	0	6									



政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課 <sup>※</sup>	成果指標を管理する所属 <sup>※</sup>	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成26年度調査	平成26年度調査	平成25年度調査	平成26年度調査	平成27年度調査	平成28年度調査	平成29年度調査	平成30年度調査	平成31年度調査	平成32年度調査	平成33年度調査	平成34年度調査
									平成23年度(平成22年度)実績値	平成33年度目標値	目標値の達成状況	原因分析・改善策	進捗状況平成24年度(2012年度)	進捗状況平成25年度(2013年度)	進捗状況平成26年度(2014年度)	進捗状況平成27年度(2015年度)	進捗状況平成28年度(2016年度)	進捗状況平成29年度(2017年度)	進捗状況平成30年度(2018年度)	進捗状況平成31年度(2019年度)
119	1	6-1-1	産業振興課 地域振興課 (産業振興課)	産業振興課	年間商品販売額	Ⅱ	億円	販売額増加による地場産業の活性化	2,662	2,780	—	商業統計調査を利用するため、本年度数値なし。	—	—						
120	2	6-1-1	産業振興課 地域振興課 (産業振興課)	地域振興課 (産業振興課)	特産品数	Ⅱ	品	地域資源活用の増加	11	20	やや遅れている	(仮称)観光物産協会の設立と併せて調査・検討を進める。	12	12						
121	3	6-1-2	産業振興課	産業振興課	市融資(設備投資)制度利用件数	Ⅱ	件	経営体質・基盤の強化	4	12	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	10	11						
122	4	6-1-2	産業振興課	産業振興課	新製品・販路開拓補助金交付件数	Ⅱ	件		やや遅れている	3	10	やや遅れている	景況感の影響を受けるものと考えられる。	4	3					
123	5	6-1-2	産業振興課	産業振興課	インキュベータ入居企業支援件数	Ⅱ	件	市内での起業を促進	9	20	おおむね順調	施設管理運営者(独)中小企業基盤整備機構)の自主的な取り組みにより、入居率が増加したものと考えられる。	12	15						
124	6	6-1-3	産業振興課 地域振興課 (産業振興課)	地域振興課 (産業振興課)	野々市認定ブランド商品数	Ⅱ	点	地域資源増加によるまちの魅力向上	—	10	遅れている	(仮称)観光物産協会の設立と併せて調査・検討を進める。	0	0						
125	7	6-2-1	産業振興課	産業振興課	地域特産物作付け面積	Ⅲ	ha	特産物ヤーコン作付け面積増加による地域農業の活性化	20	30	順調	ヤーコンの商品力が向上していることが影響していると考えられる。	21	30						
126	8	6-2-1	産業振興課	産業振興課	生産者団体による直売回数	Ⅲ	回	地産地消の推進	63	66	順調	県や市主催のイベント等に出演している。	59	66						
127	9	6-2-1	産業振興課	産業振興課	イベント参加による周知回数	Ⅲ	回		0	3	おおむね順調	イベントに積極的に参加し啓発活動を行う。	5	3						
128	10	6-2-2	産業振興課	産業振興課	各関係団体との振興会議の回数		回	農業振興に関する会議により農業の充実	0	4	おおむね順調	各種会議にて農業振興策について協議を行った。	1	3						
129	11	6-2-2	産業振興課	産業振興課	農用地の利用集積面積		ha	農用地の利用増加による農業振興	60.4	62.9	おおむね順調	農家の高齢化や後継者不足。(割合では28.33%)	58.5	60.4						
130	12	6-2-2	産業振興課	産業振興課	認定農業者の人数		人	市が認定した農業者増加による農業振興	6	8	順調	現在、1名の農業者が認定農業者になることを検討している。	7	7						
131	13	6-2-2	産業振興課	産業振興課	市民(体験)農園の面積		ha	新たな担い手の育成による農業への理解向上	1.6	1.7	おおむね順調	対象農園が農地転用により宅地化され減少した。	1.7	1.6						
132	14	6-3-1	産業振興課	産業振興課	有効求人倍率	Ⅲ	倍	求人増加による雇用の確保	0.57	1.0	おおむね順調	景況感の影響を受けるものと考えられる。	0.97	1.43						
133	15	6-3-1	産業振興課	産業振興課	雇用増進奨励金の交付件数	Ⅲ	件/年	雇用の増加	15	20	やや遅れている	景況感の影響を受けるものと考えられる。	10	12						
134	16	6-3-1	産業振興課	産業振興課	勤労者住宅取得支援の件数	Ⅲ	件/年	安心して生活する市民の増加	68	95	遅れている	景況感の影響を受けるものと考えられる。	27	19						
135	17	6-4-1	地域振興課 (産業振興課)	地域振興課 (産業振興課)	観光ボランティアガイドの人数	Ⅱ/Ⅲ	人	本市の魅力向上	—	25	順調	ガイド養成講座の継続的な実施に伴う新規会員の加入促進。	35	42						
136	18	6-4-1	地域振興課 (産業振興課)	地域振興課 (産業振興課)	観光ボランティアガイド活動件数	Ⅱ/Ⅲ	件		—	20	おおむね順調	児童館行事等へのガイド派遣や、自主事業の継続的な実施。	19	23						
137	19	6-4-1	地域振興課 (産業振興課)	地域振興課 (産業振興課)	観光物産協会の設立	Ⅱ/Ⅲ	—		なし	設立	おおむね順調	平成26年度中に準備委員会を設立し、協会設立に向けて事務を進める。	なし	なし						
138	20	6-4-2	産業振興課 文化振興課	産業振興課	野々市じょんからまつり来場者数	Ⅱ	人/年	本市のにぎわい向上	30,000	32,000	おおむね順調	集客力の高いイベントの企画・実施による来場者数の確保。	32,685	32,143						

※括弧内は、平成27年3月までの担当課です。

政策7 くらし充実 快適がゆきとどくまち【都市基盤】

平成26年度  
調査

平成26年度  
調査

平成25年度  
調査

平成26年度  
調査

平成27年度  
調査

平成28年度  
調査

平成29年度  
調査

平成30年度  
調査

平成31年度  
調査

平成32年度  
調査

平成33年度  
調査

平成34年度  
調査

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成23年度 (平成22年度) 実績値	平成33年度 目標値	目標値の達成状況	原因分析・改善策	進捗状況 平成24年度 (2012年度)	進捗状況 平成25年度 (2013年度)	進捗状況 平成26年度 (2014年度)	進捗状況 平成27年度 (2015年度)	進捗状況 平成28年度 (2016年度)	進捗状況 平成29年度 (2017年度)	進捗状況 平成30年度 (2018年度)	進捗状況 平成31年度 (2019年度)	進捗状況 平成32年度 (2020年度)	進捗状況 平成33年度 (2021年度)	
139	1	7-1-1	都市計画課	都市計画課	市街化区域面積	Ⅱ/Ⅲ	ha	快適な生活環境の増加	950	1,020	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	950	950									
140	2	7-1-1	都市計画課	都市計画課	まちづくり委員会団体数	Ⅱ/Ⅲ	団体	市民の考えに基づく快適な市街地の増加	7	10	順調	新市街地整備の進捗により設立予定。	7	7									
141	3	7-1-2	建築住宅課 都市計画課	建築住宅課	市営住宅の戸数		戸	子育て世代などの居住推進などによる定住化の促進	30	40	順調	平成24年度に達成。今後は維持管理に努める。	40	40									
142	4	7-1-2	建築住宅課 都市計画課	都市計画課	地区計画や各種協定の導入地区		地区	良好な居住環境が確保された地区の増加	7	9	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	7	7									
143	5	7-1-3	建設課	建設課	無電柱化地区数	Ⅱ/Ⅲ	箇所	幹線道路沿線の無電柱化による景観の向上	8	10	おおむね順調	計画書の素案を作成中。	8	8									
144	6	7-1-3	建設課	建設課	道路愛称名の募集数	Ⅱ/Ⅲ	路線	道路愛称名の募集によるまちへの愛着度向上	6	9	おおむね順調	平成26年度中に募集要綱を作成予定。	6	6									
145	7	7-1-4	都市計画課	都市計画課	市民一人当たりの公園・緑地面積		m <sup>2</sup> /人	憩いや安らぎのある緑地の増加	6	8	順調	順次、新規公園の整備を進めている。平成26年度には北西部土地区画整理事業区域内に3か所の街区公園を供用予定。	6	6									
146	8	7-1-4	都市計画課	都市計画課	リニューアルされた公園数		箇所	市民ニーズに応じ、公園施設や遊具を改修し、快適な公園を増加	1	5	順調	社会資本総合整備計画を見直した結果に沿って実施した。	2	3									
147	9	7-1-4	都市計画課	都市計画課	アダプトプログラム締結団体数		団体	市民の手による公園の管理の増加	18 5	21 8	やや遅れている	市民・団体に周知していく。	23 5	5									
148	10	7-2-1	建設課 都市計画課	都市計画課	都市計画道路整備延長		km	市内の円滑な交通流動を図るための増加	43	46	順調	新市街地整備に向けて関係機関との調整、協議中。	43	45									
149	11	7-2-1	建設課 都市計画課	建設課	狭あい道路の整備箇所数		箇所	密集住宅市街地の狭あい道路の解消	-	+50	順調	住宅建替えに伴い整備を行った。	+7	+13									
150	12	7-2-2	建設課	建設課	消雪装置集中管理施設数		基	適切な消雪装置の管理施設の増加	38	41	順調	平成24年度設置完了した。	41	41									
151	13	7-2-2	建設課	建設課	消雪装置設置済の路線延長		km	降雪が道路の妨げにならない路線の増加	49	52	順調	額谷松任線及び柳橋江線の消雪整備を行った。	49	49									
152	14	7-2-2	建設課	建設課	アダプトプログラム締結団体数		団体	市民の手による除雪体制の強化	5	10	順調	平成24年度に達成。今後も市民・団体に周知していく。	9 12	12									
153	15	7-2-3	地域振興課 (企画課)	地域振興課 (企画課)	コミュニティバス利用者数	Ⅲ	万人/年	公共交通の利用者数増加 (コミュニティバス)	15	16	順調	交通結節点の整備やルート改編、西部ルート増便により利用者は増えている。	17	18									
154	16	7-2-3	地域振興課 (企画課)	地域振興課 (企画課)	JR北陸本線平均利用者数	Ⅲ	人/日	公共交通の利用者数増加 (JR野々駅)	2,618	2,880	順調	駅前広場の整備による利便性の向上や、周辺区画整理事業の進捗等により駅周辺人口が増加した。	2,802	2,914									
155	17	7-2-3	地域振興課 (企画課)	地域振興課 (企画課)	北陸鉄道石川線平均利用者数	Ⅲ	人/日	公共交通の利用者数増加 (北陸鉄道石川線市内3駅合計)	591	650	順調	事業者・利用者団体による利用促進の継続した取り組み、JRとのダイヤ調整等。	701	657									
156	18	7-3-1	建設課 上下水道課	建設課	雨水幹線の整備面積		ha	都市型水害の発生抑制	196	225	順調	新庄雨水幹線整備が計画どおりに進捗中。	197	197									
157	19	7-3-1	建設課 上下水道課	建設課	雨水排水量の抑制率		%	雨水流出量の抑制	0	-3	順調	平成27年度以降の実施に向け、効率的に計画を進めるため、平成26年度に業務担当課の整理を行う。	0	0									
158	20	7-4-1	上下水道課	上下水道課	配水ポンプの高効率化による二酸化炭素削減率		%	環境保全のため、配水量に対する二酸化炭素削減(対平成21年度)	1.2	9.6	順調	平成25年度に達成。配水ポンプ1台を故障により前倒して交換した。	4.8	10.8									
159	21	7-4-2	上下水道課	上下水道課	処理区域面積		ha	下水道処理区域の拡大による快適な住環境の整備	990	1,087	おおむね順調	おおむね順調に整備中。	1,034	1,059									
160	22	7-4-2	上下水道課	上下水道課	下水道普及率		%	普及率増加による快適な住環境の整備	90	96	おおむね順調	新規供用開始区域にあっては、接続への住民意識は高い。供用開始経年後の未接続宅への訪問による接続依頼に努める。	92	94									
161	23	7-4-2	上下水道課	上下水道課	耐震化整備計画管路整備率		%	下水道管の耐震化による安全安心な住環境の整備	0	100	やや遅れている	市地域防災計画の見直しにより耐震化する管路の優先度を見直した。	30	24									
162	24	7-4-3	上下水道課 (企業管理課、 上下水道課)	上下水道課 (企業管理課)	下水道特別会計から 地方公営企業会計への転換率		%	会計方式転換の進捗率	0	100	おおむね順調	企業会計(複式簿記)を採用するに当たり必須となる固定資産評価及び固定資産台帳の整備が完了した。	0	50									

※括弧内は、平成27年3月までの担当課です。

政策8 住み続けたい！をみんなの声でつくるまち【行財政運営】

No.	施策別NO.	施策番号	施策担当課	成果指標を管理する所属	成果指標	重点プロジェクト	単位	指標の説明	平成26年度調査	平成26年度調査	目標値の達成状況	原因分析・改善策	平成25年度調査	平成26年度調査	平成27年度調査	平成28年度調査	平成29年度調査	平成30年度調査	平成31年度調査	平成32年度調査	平成33年度調査	平成34年度調査	
									平成23年度(平成22年度)実績値	平成33年度目標値			進捗状況平成24年度(2012年度)	進捗状況平成25年度(2013年度)	進捗状況平成26年度(2014年度)	進捗状況平成27年度(2015年度)	進捗状況平成28年度(2016年度)	進捗状況平成29年度(2017年度)	進捗状況平成30年度(2018年度)	進捗状況平成31年度(2019年度)	進捗状況平成32年度(2020年度)	進捗状況平成33年度(2021年度)	
163	1	8-1-1	企画課 総務課(秘書課)	総務課 (秘書課)	一部事務組合への職員派遣数		人	広域的な事務を行うための人的支援の維持	1	1	順調	平成18年度から派遣開始。継続して現在も派遣している。	1	1									
164	2	8-1-1	企画課 総務課(秘書課)	企画課	広域行政サービスの研究と拡充		事業	圏域に生活する住民に対する広域的な行政サービスの拡充	8	9	おおむね順調	新たな広域連携である地方中核拠点都市制度について調査研究を進めている。周辺市町との協議も開始している。	8	8									
165	3	8-1-2	市民課	市民課	住民基本台帳カードの発行枚数		枚	窓口の混雑解消による市民満足度向上	4-100 1,183	3,000	遅れている	社会保障・税番号制度により平成27年度に住民基本台帳カードから個人番号カードに移行するため、実施に向けて業務を進める。	4-490 1,481	1,628									
166	4	8-1-2	市民課	市民課	広域窓口サービスの利用件数		件	申請手続きの軽減	2-300 2,871	4,000	おおむね順調	市のHPや窓口でのPR等により周知され、市町相互の利用者の利便性が増した。	3-300 3,289	3,292									
167	5	8-1-3	秘書広報課 (市民協働課)	秘書広報課 (市民協働課)	市公式ホームページのアクセス数		万件/年	市政への関心度の向上	159	200	おおむね順調	フェイスブック等の運用により利用者が拡大した。	165	187									
168	6	8-1-3	秘書広報課 (市民協働課)	秘書広報課 (市民協働課)	市政ふれあいミーティング開催数		回/年	市民と市長の直接対話による市政への関心度の維持	12	12	おおむね順調	テーマ導入の浸透を図った結果など。	5	10									
169	7	8-1-4	秘書広報課 (市民協働課)	秘書広報課 (市民協働課)	市民向けメール配信サービス発信回数		件/年	市政に関する情報を入手したいと考える市民の増加	100	120	順調	情報発信の徹底。	840	624									
170	8	8-1-4	秘書広報課 (市民協働課)	秘書広報課 (市民協働課)	報道発表件数		件/年	報道機関への市政情報提供による広報活動の向上	212	300	おおむね順調	各情報発信部局の意識定着。	239	258									
171	9	8-1-4	秘書広報課 (市民協働課)	秘書広報課 (市民協働課)	パブリックコメント1件あたりの平均意見数		件	市の政策への市民による自発的なかかわりの増加と広聴活動の向上	19	30	遅れている	制度周知と意識改革に努める。	0	15									
172	10	8-1-5	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	コンプライアンスの推進体制		%	法を遵守する職員の教育と研修などを通じた体制の整備率	0	100	遅れている	体制の整備に向けて準備中。	0	0									
173	11	8-1-5	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	庁内、外部からの公益通報件数		件	コンプライアンスに対する通報件数の維持	0	0	おおむね順調	現状維持に努める。	0	0									
174	12	8-1-6	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	この1年間で縦割り行政の弊害を感じたことのある職員の割合		%	職員から見た効率的な行政機構の完成度	-	10	やや遅れている	職場に対する意見調査時に同時に調査予定。	0	0									
175	13	8-1-6	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	迅速で適切な行政サービスを受けていると感じる市民の割合		%	市民から見た効率的な行政機構の完成度(市民意識調査)	-	50	-	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	-	-									
176	14	8-2-1	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	若手職員の3職場経験者の割合		%	採用後の10年間で3つ以上の職場を経験した若手職員の割合増加	82	100	おおむね順調	特定部署に長くないように、人事異動に留意。	80	80									
177	15	8-2-2	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	専門資格取得者の割合		%	資格取得者数の割合の増加による職員の資質向上	4	25	おおむね順調	職員個人の自己啓発による資格取得も見られ、適正な人員配置に考慮する。	6.98	7.14									
178	16	8-2-2	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	研修計画による自己啓発研修参加人数		人/年	職員の資質向上	15	20	おおむね順調	各課対応となっているので数字は減になっているが、支援、啓発に努める。	32	18									
179	17	8-2-2	総務課 (秘書課)	総務課 (秘書課)	評価者研修の定期的な実施		回/年	適正な評価による職員の熱意向上	1	1	おおむね順調	新任管理職員(評価者)の研修を毎年実施。	1	1									
180	18	8-3-1	税務課 財政課	税務課	市税の徴収率(現年度課税分)		%	近隣の平均値以上	97.9	98.3以上	順調	職員による積極的な滞納処分の実施及び石川県央地区地方税滞納整理機構への参加により、滞納整理の促進が図られた。	98.6	98.7									
181	19	8-3-1	税務課 財政課	財政課	適正な使用料、手数料の調査検討		%	見直しが必要と見込まれる使用料、手数料を調査、検討による適正な行政運営	0	100	順調	予算編成時に全ての課からヒヤリングを行い、適正であるか検討している。	100	100									
182	20	8-3-1	税務課 財政課	総務課	事業残地等の有効活用、処分率		%	事業残地等の有効活用または処分の総面積(1,135㎡)	0	100	順調	本町5丁目地内(高尾堀内線事業残地)1筆を売却した。	77	85									
183	21	8-3-2	財政課	財政課	実質公債費比率		%	公債費による財政負担の程度を表す比率18%以上で地方債の発行に一定の制限がかかる	8.2	15.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	7.2	6.7									
184	22	8-3-2	財政課	財政課	将来負担比率		%	自治体が将来負担する借入などの1年間の収入に対する比率(350%になると黄信号)	34.1	130.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	11.6	16.4									
185	23	8-3-2	財政課	財政課	経常収支比率		%	財政構造の弾力性を判断するための比率(高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す)	87.4	98.0以内	順調	適正な財政運営を行っている。	89.9	87.5									
186	24	8-3-3	企画課	企画課	申請書類の電子化件数		件	申請書類の電子化による市民の利便性向上	1	10	やや遅れている	社会保障・税番号制度の導入に合わせ、各申請の電子化について関係課と調整を行う。	1	1									
187	25	8-3-3	企画課	企画課	情報セキュリティに対する理解度が中級以上の職員の割合		%	情報セキュリティに対する職員の理解度向上による適切な情報保護	-	80	やや遅れている	定期的実施している情報セキュリティ研修の受講対象を見直すことで情報セキュリティの定着を図る。	30 36	48									
188	26	8-3-4	教育総務課	教育総務課	教育ユニバーサルプランの達成度		%	プランの達成割合	0	100	おおむね順調	進捗状況は低下しているが、達成までもう一步という事業が増えてきている。	24	23									
189	27	8-3-5	企画課	企画課	行政改革大綱実施計画(第5次)の達成度		%	行政改革大綱実施計画(第5次)の達成割合	0	100	おおむね順調	社会経済情勢等の変化により計画通りに進められない項目もあるため、項目の変更等を検討する。	71.4	77.1									
190	28	8-3-6	企画課	企画課	市政に対する市民満足度		%	市政に満足する市民の割合(市民意識調査)	94	96	-	市民アンケートを毎年実施することが困難であるため、平成28年度(基本計画見直し時)に実施し、数値を把握する予定。	-	-									

※括弧内は、平成27年3月までの担当課です。